

平成20年度新任職員フレッシュ・パーソン・セミナー

『大学ランキング』での評価が向上した 東京学芸大学附属図書館の様々な取り組み



H20.12.5

東京学芸大学附属図書館
情報リテラシー係 堀池尚明

本日お話しすること



1. 東京学芸大学の概要
2. 東京学芸大学附属図書館の概要
3. 『大学ランキング』について
4. 「大学図書館ランキング」について
5. 学芸大図書館における様々な取り組み
 - ① 図書館職員による業務WG活動
 - ② 学内外からの予算獲得の努力
 - ③ 居心地のいい図書館を目指して
～施設・設備・環境の整備～
6. おわりに：図書館サービスを向上させるには

東京学芸大学の概要



- 東京都小金井市貫井北町4-1-1
⇒ “**武蔵野**”の面影を残すキャンパス
- 教員養成系の基幹大学
⇒ 「**有為な教育者**を養成すること」
を基本理念に掲げる
- 教育学部のみ(教育系、教養系)
- 学生数: 6,314名 (H20.5.1)
⇒ 学部生5,081名、大学院生901名、その他の学生332名
- 教職員数: 925名 (H20.5.1)
⇒ 学長1名、理事4名、監事2名、大学教員342名、
附属学校教諭353名、**職員223名**

東京学芸大学附属図書館の概要(1)

- 本館のみ(小金井キャンパス)
- S49.3竣工
- 地上3階地下1階
- 総面積:6,241m²
- 閲覧座席数:580席
- 蔵書数:877,210冊(内図書館配架:444,617冊)



※H20.3.31

★江戸・明治期からの教科書を中心とした
教育関係資料を精力的に収集

東京学芸大学附属図書館の概要(2)

■ 職員数: 33人(内非常勤11人)

副学長

附属図書館長

学術情報部長

学術情報課長

副課長

総務係

2(1)

図書情報係

3(2)

雑誌情報係

2(1)

利用者支援係

2(2)

情報リテラシー係

3(1)

情報基盤係

2(3)

情報基盤課長

副課長

事務情報係

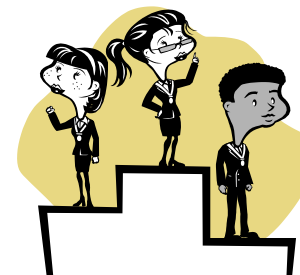
1(1)

学術ポータル係

2

『大学ランキング』について

- 朝日新聞社発行
- 1994年～、毎年発行
- 各項目、分野ごとにランキング
⇒ 「**大学図書館ランキング**」



※ 前年の10月に、各大学図書館長あてにアンケートを送付し、回答のあった大学図書館を対象に集計。

奉仕対象学生1人あたりの蔵書冊数、受入図書冊数、貸出数、図書館費（資料費＋その他図書館経費）についてそれぞれ指数化して順位付けしたもの。

また、Aランクになるには、「貸出冊数/学生」の数値に基づき、総合大学、非総合大学、医・歯・薬科大学の別に上位30%に入っている必要がある。



「大学図書館ランキング」について

＜東京学芸大学附属図書館のランキング推移＞

下記のランキング及び数値は、『大学ランキング』（朝日新聞社）の2002年版～2009年版によるもの。

	ランキング	総合順位	指数評価	蔵書	受入	貸出	図書館費
2002	A						
2003	B						
2004	A						
2005	A	86	36.8	29.3	11.5	13.5	20.7
2006	A	96	32.5	24.9	10.6	14.2	19.7
2007	A	73	37.6	24.7	25.0	11.0	27.1
2008	A	36	49.3	22.9	57.9	13.8	29.5
2009 [※]	A	86	41.4	25.3	37.5	11.1	21.0

※アスベスト工事により、閉館期間が72日間あったため貸出数が減った。



学芸大図書館における様々な取り組み

①図書館職員による業務WG活動

②学内外からの予算獲得の努力

③居心地のいい図書館を目指して
～施設・設備・環境の整備～



図書館職員による業務WG活動

■ 平成20年度業務WG・委員会

- ・貴重資料管理WG
- ・図書館情報発信システムWG
- ・図書館報編集委員会
- ・情報処理授業支援WG
- ・選書委員会
- ・図書館サービス向上企画WG
- ・資料集中・整備企画推進WG
- ・絵本の森企画推進WG
- ・主題情報サービス企画WG
- ・教育系連携WG
- ・施設・設備検討WG



※日常の係内業務を飛び越え、
図書館全体としての取り組みが可能！



WG事例①:「情報処理」授業支援(1)

- 情報処理授業支援WG(主査(課長)1、係長1、係員6)
- H18試行 → H19正式導入～
- 1年次必修科目「情報処理」の1コマ(90分)
 - ⇒ 「**学術情報の検索と活用**」(計28クラス<約1200名>)
- 新学期(4～5月)
- パワーポイント資料とネット接続画面を投影・解説
- 学生は必携のノートパソコンを使って検索実習

“受講を希望する一部の学生のみへの支援

⇒ 教員との連携のもと全学一斉支援へと拡大！”

WG事例①:「情報処理」授業支援(2)

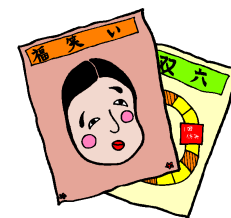
■「学術情報の検索と活用」の内容 (H20)

- ・データベースとインターネット(情報の信憑性・信頼性など)
- ・インターネット検索の基礎(ロボット型とディレクトリ型)
- ・印刷メディアと電子メディア
- ・学術情報の基礎(図書と雑誌、一次資料と二次資料、書誌情報と所在情報)
- ・データベース(選択方法、検索方法)
- ・図書の探し方(OPAC、WebcatPlus)
- ・雑誌の探し方(OPAC)
- ・雑誌論文の探し方(CiNii)
- ・学外利用の仕方
- ・実習課題(文系・理系)



WG事例②:「展示会」の企画・開催(1)

- 貴重資料管理WG(展示サブグループ)
⇒ 主査(課長)1、係長1、係員4
- 秋の学園祭(小金井祭)の期間に合わせて開催
- 貴重コレクションである**双六、往来物**などを展示
- 本学の社会貢献への
重要な役割(**地域活性化**)を果たす！
- (職員も)所蔵コレクションへの理解を深める
⇒ さらに充実したコレクション形成へ



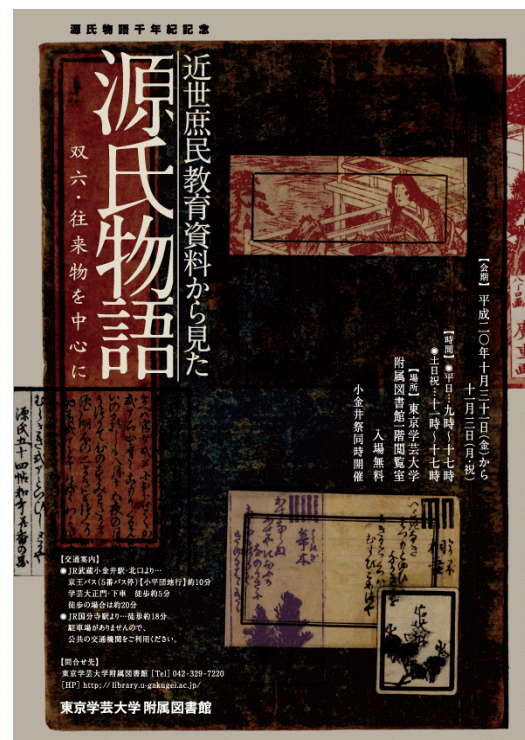
WG事例②:「展示会」の企画・開催(2)

H20展示会

10月4日～5日
「中古文学会」に合わせて開催

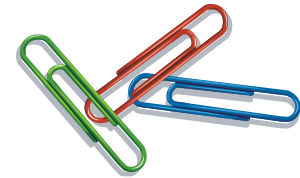


10月31日～11月3日
「小金井祭」に合わせて開催





その他WGの活動事例



- **一般市民への貸出実現** (H20.7.1～)
 - ・図書館サービス向上企画WG
 - ・満18歳以上の一般市民
 - ※他大学の教職員・学生、高校生及び専門学校生等を除く
 - ・図書6冊2週間までの貸出
- **学生選書ツアー実施** (H20.11.19)
 - ・選書委員会
 - ・東京学芸大学生生活協同組合 購買書籍部
 - ・90分の時間で、1人15冊まで棚から直接選ぶ
 - ・図書館職員や教員にはない視点からの選書
 - ・図書館を身近なものにしてもらう
- **教科書の探し方ツールの作成** (H20) ※作成中
 - ・主題情報サービス企画WG
 - ・国立国会図書館レファレンス協同データベースにも登録予定

学内外からの予算獲得の努力

大きな事業を行なう、
必要な設備を購入する、
環境を整備するには……



“**お金が要る**”



**図書館内部の事業としてだけでなく、
大学の事業として、そして
社会貢献のための事業として予算を獲得！**

学内外からの予算獲得の努力①: 学内図書館予算増額の努力

- 電子ジャーナル経費の全学共通経費化 (H17)
- トップマネジメント経費による椅子の一部更新 (H19)
- 学長裁量経費による浮世絵複製版の購入 (H17、18、19)
- 学長裁量経費による往来物資料の購入 (H20)
- 学内要求による図書館管理費増額 (H20)





学内外からの予算獲得の努力②: 貴重資料の画像データ化と公開

- 国内有数のコレクションである**往来物、明治初期教科書等**
⇒ 資料保存の観点から閲覧制限あり
- H17～19 科学研究費補助金(研究成果公開促進費)
※研究成果データベース「**江戸・明治初期教育実践データベース**」
 - ・H17(課題番号178006) 往来物の画像データ化(400点)
 - ・H18(課題番号188059) 往来物の画像データ化(430点)
 - ・H19(課題番号198041) 明治初期教科書の画像データ化(395点)
- **インターネット公開することで、
国内外どこでも本学コレクションが利用できる！**
- H21概算要求「日本教育史関係重要資料の収集・整備・保存・提供事業」



学内外からの予算獲得の努力③: 東京学芸大学リポジトリ(1)

- 科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会
学術情報基盤作業部会
『学術情報基盤の今後の在り方について(報告)』(H18.3.23)
⇒ **最先端学術情報基盤**(Cyber Science Infrastructure)
- **NIIでは、CSI整備を推進すべく委託事業を実施**
(NIIと大学等が密接に連携しながらCSI整備を行う)
⇒ 機関リポジトリの構築連携支援事業
- **機関リポジトリ**
大学等の機関で生産された研究成果等をまとめて収集・蓄積し、インターネット上で誰でも無料で利用できるようなもの



学内外からの予算獲得の努力③: 東京学芸大学リポジトリ(2)

＜東京学芸大学リポジトリの歩み＞

◎H16 学術機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクト参加

◎H17

- ・H17年度CSI委託事業採択
- ・機関リポジトリシステムの構築 ⇒ H18.4公開へ

◎H18 (コンテンツ数:1086件)

- ・H18年度CSI委託事業採択(2年間)
- ・大学の紀要を中心にコンテンツの拡充

◎H19 (コンテンツ数:1381件)

- ・教育系サブジェクトリポジトリ基盤整備

⇒ “複数の機関リポジトリの中から、教育関連情報を効率的に収集できるようにする”

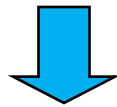
◎H20 (コンテンツ数:1573件 ※H20.10現在)

- ・H20年度CSI委託事業採択 + 学内経費
- ・附属学校の紀要を登録中 ⇒ 教育実践情報の掲載へ
- ・教育系サブジェクトリポジトリ正式公開に向けて

居心地のいい図書館を目指して

～施設・設備・環境の整備～

改善の必要なところを
ただ直すだけではなく



利用者の視点に立って
さらにより良い状況へ！



施設・設備・環境の改修

- 天井アスベスト除去と空調・照明設備の改修 (H18)
- トイレの全面改修 (H19)
- 閲覧椅子の一部更新 (H19)
- 書庫電動式集密書架の修理・改造 (H20 概算要求)
- <予定> 旧書庫(別棟)の改修 (H20~)

さらに図書館自体の増築・改修を目指して

⇒ 施設・設備検討WG設置 (H20)



施設・設備・環境の有効活用

- 開館日、開館時間の拡大
 - ・開館日の拡大（館内整理日の廃止（H15）等）
 - ・平日9:00 ⇒ 8:30開館に（H17）
- 閲覧スペースの増設
 - ・旧マイクロ資料室の開放（H17）、大学院用閲覧室（H18）
- 貸出カウンターとレファレンスデスクの統合（H17）
 - ・カウンター業務の一元化
- ランチタイムコンサート（H18）



おわりに:

図書館サービスを向上させるには



貸出・返却、レファレンス、受入れ、目録.etc

= “**図書館活動の根幹をなす大事な業務**”



しかし、ただ単に日常業務を

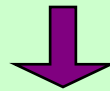
こなしているだけではダメ！

おわりに:



図書館サービスを向上させるには

“大学組織の一部である
図書館としての役割は何か!!”



大学の理念・目標に
図書館として貢献することが重要



おつかれさまでした！

ご清聴ありがとうございます！

